

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県山西省友好記念館
指定管理者	財団法人小鹿野町振興公社
評価対象年度	平成25年度
施設所管課	みどり自然課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	・指定管理者の過失による事故発生件数0件 ・各種規定により適切に行っている。
	法令等の遵守	A	・個人情報の流出が確認された件数0件 ・法令等を遵守し点検業務を実施している。
	平等利用の確保	A	・不適切な利用許可の停止、取消し該当無し ・条例に定める利用日、利用時間は遵守している。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	・事業計画どおりの事業を実施している。 ・「アンナプルナ内院写真展」を4～5月に開催 ・「水墨画展」を6月に開催 ・「絵画展」を7月に開催 ・「中国農民画展」を8～9月に開催 ・「やしお作品展」を9～10月に開催 ・「押し花作品展」を10～11月に開催 ・「ベトナム版画展」を11～12月に開催 ・「中国結び展」を1～3月に開催
	利用状況	B	・有料入館者数3,438人 （前年度比177%） （目標6,000人以上 達成率57%） ・入館料前年度比111%、売店売上73%
	利用者等へのPR	A	HP・広報などへの掲載やメディアへの情報提供、 ポスター掲示・看板設置などのPRを行っている。
	適切な管理の 履行	A	・協定書、事業計画に沿って適切に管理を履行 ・事業計画に沿って清掃、警備等実施 ・人員配置は適切に実施
	財産の適切な 管理	A	・備品台帳により、適切に管理している。 ・設備の点検、補修を実施した。
利用者サービス の向上	サービス内容の向 上	A	・特別展のアンケートは「大変よい」「よい」が100% ・県と連携して県省交流の歴史展を開催するなど、 新規の企画展示に取り組んだ。
	利用者の満足度	A	アンケートを集計した結果、「大変よい」「よい」の占 める割合は平均して99%
総合評価		A	事業計画どおり、適切な管理運営を実施した。

特記事項	特に評価すべき点	目標には届かなかったものの、有料入場者数が前年度を大幅に上回り、入館料収入が増加したこと。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	地元の観光施設やイベント等との連携などにより、施設の周知を図るなど入館者の増加に努める必要がある。